

レスリング部の皆川博恵選手と今村浩之監督が、 文部科学大臣より表彰されました！

クリナップ（本社：東京都荒川区 代表取締役 社長執行役員：竹内 宏）が運営する、クリナップレスリング部の皆川博恵選手（女子 76 kg級）と今村浩之監督が、2020年11月、令和元年度スポーツ功労者顕彰及び表彰において、国際競技大会優秀者等表彰を受賞しました。

スポーツ功労者顕彰・表彰は、対象年度に開催された各競技の世界選手権等において優秀な成績を収めた選手及びその指導者、またその選手を多年にわたり支援した団体等、世界的な大会で活躍された審判員に対して文部科学大臣がその功績を讃えるものです。今回の受賞は、2019年9月にカザフスタン・ヌルスルタンにて行われた、「2019年世界選手権」銀メダルの功績が認められたものです。皆川選手はこの2019年世界選手権銀メダルによって、2020東京五輪への出場を内定しております。2020年に入っても皆川選手は、2月に行われた「アジア選手権」で優勝するなど、さらに実力を高めております。

クリナップは1992年にレスリング部を創部以来、企業スポーツとして運営しています。現在は皆川選手を含めた3名の選手が活躍しています。生産拠点である福島県いわき市では、キッズレスリングも支援しています。クリナップは、今後も日本のレスリング発展に貢献して参ります。



この度授与された表彰状



2019世界選手権で銀メダルを獲得した皆川選手（左）